

亞東然丁時報

我が國民の經濟生活を再編成

【東京二日】戦局の大勢は今年においてこそ決戦体制を確立すべきことを要請しておるが、政府は斯る事態に即應するため決戦体制確立方策を一日の定例閣議に附議東條首相より説明の後これを決定

一、勤労動員の強化
二、決戦に直接關係なき行事の停止又は廢止
三、食糧自給力の緊急増強
四、物資、資金の集中強化、消費節約、國民貯蓄の徹底の四項目をそれ關係各省において緊急に實施し必要な措置を講ずることを申合せた

その要點は左の如くで重要軍需物資の増産、食糧自給力を並に輸送力の緊急強化を圖るために國民動員の體制をさらに強化せんとするもので全國民の全面的協力を要請してゐる

一、勤労動員の強化
二、物資資金を觀力増強に集中し消費を嚴に節約し國民貯蓄の増強に資する
三、食糧自給力の緊急増強
四、物資資金を觀力増強に集中し消費を嚴に節約し國民貯蓄の増強に資する

江南作戦の重大意義

重慶軍最後の防衛線崩潰

河北南部戰果

孤立無援の重慶政權

食糧難で民心大動搖

革命勃發

鯛みじん

東洋軒

原

故山本元帥の國葬

水交社に勅使を御差遣

熱田島守備隊の最後の決戦

在亞帝國大使館發表

外交官弔問

樞軸潜水艦の

需要充す比島の米作

開戦以来の

物價は上る

亞國勞動局調査

物價は上る

同胞各位

在亞帝國大使館發表

〔大使館發表〕本邦においては六月五日故山本元帥の國葬は朝日比谷公園において東條首相はじめ陸海軍將星及び政府要路の大官列席の下に執行はれるが最も重要な天皇陛下における御差遣はされ、同元帥の不滅の靈と光輝ある偉業に對し優渥な勅語を賜つた

時刻午前十時五十分を以て國民祭拜の時刻と定められた

日本東岸を奇襲す

ジョン・フィールド筆

M

・

T 生

譯

之は安全な鏡のかゝる所が引出しへ入れておいて、一寸仕事がきつい時ヨツソリ引出しつくへ眺めるのだつた。

魚雷室には特に東條、山本

兩大將の畫がかけてあつた。

この西航の大半分は暑かつた

乗員はプリツチでも船室でも

要がなつか。一寸氣候が涼し

い時は何時も學校時代の運動

スエータのみが取り出された

艦が攻撃をやつした時は幸運

と呼んでゐるのを着るのだつ

た。この着物は敵船に魚雷を

命中させ沈没させた時着るの

命中刺りとることにしてゐた。

乗員中には始終鏡の

髪を長い間ウムーと延して

て氣持が悪いのだから。

てはムツカゆくネチ(ノ)

だつた。コックのビッファー

と通つては乗員は始終食つて

いる人のやうに見え、ため

に休む暇がなく忙しかつた。

塔から新しい空気が流れ込む

射管の準備をする。すると艦

長の静かな命令が下る「潜航

用意」全員はその位置につく

誰もコツクに至るまでその待

の赤を示す時は乗員は魚雷發

射する。準備され各ハッチは嚴重に閉

される。操縦はテストしてみ

られる。コントロール室へ電

話で報告される「魚雷發射準

備完了」「機関室準備完了」

と全員は船室にブリッヂか

ら入り込んで来る。艦長は最

後に入つて来る。コントロ

ル室では士官が命令する「警

備を開け」「主排汽管を閉せ」

最後に「潜航」の命がある。

クラキストンは再び鳴り、艦

は前方に傾き、ディゼルエン

ジンは止り電氣モーターが動

き出す。そこで安全に艦は前

方のタンクから他のタンクへ

水が送り込まれ傾斜が調節さ

れる。「深度五十呎」と艦

はつぶやく。

乗員は大した不平もなく幸

福だつた。ラヂオはなかつたが、大し

ふわげではなく始終それをかけ

た。その他二、三の流行歌を

いと話した。

乗員はわが物にしてしまつた

一番乗員の心にかかることは

女が写真を壁に貼り、ビンで止

めてゐた。けれども本當の懸

バッカは目を輝しながらいふ

のだ「僕が陸にゐた時はあら

娘は壁になど張らなかつた。

乗員は壁になど張らなかつた。

娘は壁になど張らなかつた。

娘は壁になど張らなかつた。</div